

令和 6 年 6 月議会一般質問答弁要旨

■ 公共交通について

(1) デマンド交通の成果と課題は

○令和 6 年 3 月末日現在で登録者 5, 0 7 0 人、延べ 6 万 3, 6 5 4 人の方に利用されており、市民の移動手段の 1 つとして定着してきたものと考えている。

○デマンド交通の利用者を対象に、アンケート調査を行った結果、約 8 5 パーセントの方から「満足」又は「やや満足」との回答を頂いている。

○課題としては、運行経費の上昇のほか、予約センターの電話がつながりにくいこと、スマートフォンやパソコンなどで予約ができないこと、午前 9 時から正午までの時間帯に予約が集中するなどの課題がある。

○課題解決に向け、運行経費の上昇を抑制するため、1 便当たりの単価で契約していた運行委託料を、令和 6 年度からは、利用数に左右されることのない 1 日貸切り方式へ変更した。

○多くの利用者から要望を頂いていたデマンド交通の Web 予約について、令和 6 年 6 月 2 6 日から 7 月 1 日以降の利用予約の受付を開始する予定であり、従来の電話予約と併せて二つの予約手法を設けることで、利用者の更なる利便性向上につながるものと考えている。

(2) その他公共交通機関との連携は

○本市独自の取組として、市内に停留所を設置しているバス事業者、市内に営業所を設置しているタクシー事業者、市からデマンド交通の運行を受託している事業者、に、県外からの移住者で、ドライバーとして就職する 5 5 歳未満の個人の方を対象に、引越し費用等の支援を行う。

○デマンド交通を含む市内公共交通の利便性の向上と更なる周知を図るため、「富里市公共交通マップ・まるっと富里」を公共施設や商業施設に配布し、市内公共交通の利用促進を図るとともに、今後も、地域公共交通の維持・確保に向け、公共交通事業者と連携し、取り組んでいく。